

タブレットを用いた授業展開 ～Bowland Math 「交通事故を減らそう」を用いて～

1 はじめに

総合的な探究の時間に、教材 Bowland Math 「交通事故を減らそう」を用いてタブレットを使用した授業展開を行った。Bowland Math は英国で開発された数学教材で、中学生や高校生の興味・関心を惹く題材を取り上げ、ビジネスをはじめ法律や医学の分野の教育など現実世界の問題を取り上げ、その思考過程を通じて学習をしていく方式を採用している。Web 上で誰でも利用できるものであり、今回はその中でもデータを多く処理し、物事を論理立てて組み立てる要素の多い「交通事故を減らそう」を取り上げた。

2 授業の進め方

1 時間目

- 交通事故を減らすための方法や工夫を考え、より効果的なものを考える。
- Bowland Math を操作してみる。
- 班ごとに仮説を立て、交通事故を削減する工夫を考える。

2 時間目

- 1 時間目の仮説を再考し、交通事故を削減するのにより効果的な取り組みを考える。
- 班ごとに発表に向けてのパワーポイントを作成する。

3 時間目

- 発表を通してクラス全体で共有・振り返りをする。

4 おわりに

班ごとの活動であったため、一人一人がタブレットを開いていたが、結局使用するのは2人で一台の班が多かった。なかなかこのような教材がありふれているわけではないが、非常に便利なものであったため、ネットワーク上での教材も教員側が精査し、探究していく必要性を強く感じた。

